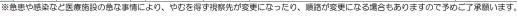
2026 韓国ソウル「産後調理院」視察

(お母さんと赤ちゃんのための"産後リトリート") **TY** グループ様

日次	月日(曜)	都 市 名	発着	交通機関	時刻	モデル日程	宿泊・食事 (朝・昼・夕)
1	3/7 (土)	関 西 空 港 ソウル空港 ソウル市内	発着着	航空機 専用車	09:00 11:05 午後	ホテルへ。(13:40 着予定) 各自半日ソウル市内視察 「ユニバーサルデザイン研修調査」 (地区診断・該当地域周辺の妊産婦からの 目線)	ソウル (- 機 -)
2	3/8 (日)	ソウル市内		公共交通	午前	「産後ヘルパー」又は 「出産施設」又は 「家族支援・地域連携」 視察 ・産後調理院との連携 ・派遣会社と NAVER カフェ	
				"	午後	「産後調理院」視察 ・施設見学 ・院長のお話し(職員教育スペース室にて) (サービス内容・看護職の役割・ 出産施設との連携) ・質疑応答と課題について、両国の 違いと意見交換の交流会	ソウル (O – –)
3	3/9 (月)				朝	「ユニバーサルデザイン研修調査」各自 (地区診断・該当地域周辺の妊産婦からの 目線)	
		ソウル市内 ソウル空港 関 空 空 港	発着着	専用車 航空機 "	11:00 15:10 17:00		(〇 機 一)



[視察の背景] (TY グループ企画)

日本では、2019年より母子保健法一部改正により全国で産後ケア事業を実施することが努力義務となりました。2025年には全国 1741 すべての市町村において、宿泊型、デイサービス型、アウトリーチ型、いずれかの方法で産後ケアを実施することを目標としています。

厚生労働省が作成した産前・産後ケアガイドライン改訂版には、助産師などの看護職が中心となり産後ケアを行うことが追記されました。今後、産後ケアに携わる助産師を対象に、産後ケア研修の資材を作成することを検討していることから、長年の歴史があり世界一手厚い産後ケアを提供しているといわれる韓国において、助産師や多職種で連携する産後ケアの実際を学び、改めて産後ケア施設における助産師の役割について検討したいと思います。

[視察の目的]

本視察は上記のような背景の下、産後ケアに携わる助産師に必要な研修の資材を作成するにあたり、本場韓国での産後ケアの実際を視察することで助産師の役割について改めて検討することを目的とします。

[視察内容例]

- ①利用者の概要や背景、利用者の自己負担額や国の補助などの韓国の現状を知る。
- ②産後調理院における助産師など看護職の役割について知る。
- ③産後調理院での看護職の役割の実際を知るために、看護場面に同行させていただき見学する。
- ④産後調理員で行う家族への支援の実際について知る。
- ⑤産後ヘルパー(トウミアジュンマ)や出産施設との連携について知る。
- ⑥産後調理院の産前・産後の継続的なかかわりについて学ぶ。

[視察後の方向性]

現在、日本において助産師は、保助看法第三条において「助産又は妊婦、褥婦若しくは新生児の保健指導を行うことを業とする」ことが明記されており、またこれは業務独占にあたるため助産師以外の者が行うことは禁止されています。このため、助産師だからこそできるケアや保健指導を提供することができるように研修プログラムや資材の作成を検討したいと思います。



韓国の産後調理院(イメージ

【企画要項】

- ■概算旅行代金: お問合せ下さい
- ■最少催行人員: 4名様以上
- ■食事:朝2、昼0、夕0回
- ■ホテル: 4 ツ星クラス
- ■契約タイプ: 受注型企画旅行
- ■一人部屋追加代金: 40,000円
- ■別途費用: 燃油空港諸税・ 航空保険料、国内交通、日程以外 の食事・渡航手続費・海外旅行 傷害保険
- ■申込締切日: 12/18 (木)
- ★旧し定員 10 名になり次第締め切ります。
- ■この旅行条件は 2025 年 9 月 1 日を基準日として、現行航空運賃にて算出してあります

【一口メモ】

- ◆韓国ソウル: 最高気温 12℃ 最低気温 3℃
- ◆時差: 無し (日本と同じ時間帯)
- ◆国土面積: 日本の約 1/4 倍
- ◆人口: 5,123 万人 (韓国) 938 万人 (ソウル特別市)
- ◆一人当たりの GDP: \$35,563 (日本\$33,950)
- ◆通貨: 韓国ウォン1₩= 0.11円 (10/15)
- ◆電圧: 220V (パソコン・デジカメ・スマホ以外の充電には要・変圧器)
- ◆プラグ: C型 (丸2穴)
- ◆査 証: 不 要
- ◆パスポート残存有効期間: 6ヶ月以上を推奨
- ◆高齢化率と合計特殊出生率:

大韓民国: 19.27% 0.72人 日 本: 29.78% 1.20人

視察企画について

過去の実績をもとに、モデル日程に沿い手配する旅行です。従いまして、現時点で視察先が確約されたものではありません。また直前に、コロナ・急患・担当者の交代・組織の改変など視察先の事情により訪問できなくなる場合があります。その際は、出来うる限り代替の訪問先をご提案させていただきます。

◆研修企画・取扱い旅行社◆



株式会社アトラス旅行

〒921-8161 金沢市有松 5-10-24 プラミスビル 3F TEL:076-259-6133 FAX:076-259-6194 Email: welcome@atlastours.co.jp 企画担当: 木村幸生 手続き担当:: 村松明日香・鳥野佳子